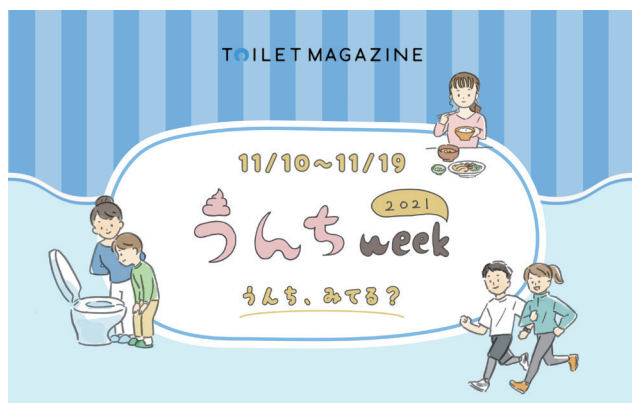


うんちから、体を知る10日間 「うんちweek 2021」を野村乳業は応援しています！

野村乳業株式会社（本社：広島県安芸郡府中町、代表取締役：野村 光男）は特定非営利活動法人日本トイレ研究所（本部：東京都港区、代表理事：加藤 篤）が2020年から主催する啓発プロジェクト「うんちweek」に、昨年引き続き参加することをお知らせいたします。



うんちweekについて

「うんちweek」は排便をとおして、健康や生活リズムを整えるきっかけをつくることを目的としたプロジェクトです。特設サイトを通じた排便や健康に対する情報発信や、オンラインでのイベントを予定しています。便の状態をチェックし記録することを通じ、体を知る大切なサインが排便であることを社会に啓発していきます。

野村乳業の取組

うんちの大切さを伝える ポスタープロジェクトの実施！

日本トイレ研究所が、2017年3月に全国の小学生の排便事情の調査では「子どもの6人に1人は便秘状態」という驚きの結果が出ました。

「学習指導要領」の総則に記載されている通り、心身の健康の保持増進に関する指導は重要であり、心身の健康の保持増進を計る指標である「うんち」の状況を把握することは大切です。

広島県安芸郡府中町を拠点にする弊社では、うんちweek 2021の期間中（11月10日～19日）、府中町立小学校全5校の全トイレに啓発ポスターを掲示し、小学生にうんちの大切さを知っていただくプロジェクトを実施します。



※ 2020年度の様子

野村乳業株式会社

1897年（明治30年）創業、「おなかを育てる」をコンセプトにしている乳業メーカー。かつては一般的な乳業メーカー同様、牛乳・ヨーグルト・プリンなどの乳製品を中心に幅広く商品を製造。しかし、90年代から牛乳・ヨーグルトがコモディティ化し、価格競争が激化。価格ではなく価値でお客様に満足いただける商品を目指し、15年前より経営資源を発酵技術と腸内環境研究に集中。現在は世界的にもめずらしい植物乳酸菌の高濃度発酵技術を応用した事業に特化。乳業でありながら、牛乳を製造していない。海外では乳業メーカー向けに発酵の技術指導と発酵原料を提供。また、植物乳酸菌のヒト臨床試験や腸内フローラ分析を積極的に行っている。この事業戦略を「イッピン（一品）（逸品）戦略」と名付けている。

※「マイ・フローラ」「キッズ マイ・フローラ」は視聴者・読者プレゼントとしてもご提供できます。

【お問い合わせ先】 担当：野村侑司 | E-mail: y-nomura@nomura-milk.co.jp TEL: 082-281-3341 FAX: 082-284-2264
携帯: 090-8061-7705 (お急ぎの際はこちらへ)

野村乳業株式会社

〒735-0008 広島県安芸郡府中町鶴江2-12-27
<https://www.nomura-milk.co.jp/>

おなかを育てる
NOMURA